

3/26 福

# 浜松 国保料引き下げ

## 合併後初 要求実る

浜松市は、12市町村合併で政令市になって初めて国民健康保険料を引き下げます。24日の市議会で条例改正案が可決しました。「浜松・国民健康保険を良くなる会」が10年以上にわたり、引き下げを求める署名を提出してきました。

### 政令市一高い

く、1人当たり(11万4796円)でも政令市2番目に高くなっています。引き下げは1世帯当たり平均5千円。医療分所得割を現行の7・34%から7・20%へ改定し、医療後期高齢者支援金分、介護保険料も減額し総額5億円。財源は黒字の国

「良くなる会」の石川明事務局長は「09年の国保料引き上げから本格的に市民が力を合わせた運動の成果。さらなる引き下げをめざす。18歳未満の子どもの均等割を平額にするだけでも1億円余でできる」と述べています。「良くなる会」の請願の紹介議員となってきた日本共産党市議員(北島定団長)は「政令指定都市で一番高い保険料の引き下げは国保加入者の切実な願い。昨年12月議会ですら反対した議会の対応が問われている」と話しています。